

外かん（千葉県区間）の概要



1，事業の概要

区 間	千葉県松戸市小山～千葉県市川市高谷
計 画 延 長	12.1km（うち松戸市約 2km、市川市約 10.1km）
車 線 数	一般部（国道 298 号）4 車線、専用部（高速道路）4 車線
都市計画決定	昭和 44 年 5 月告示
都市計画変更	平成 8 年 12 月告示
設計用地説明会	平成 11 年 1 月から平成 13 年 10 月まで
工事説明会	平成 11 年 11 月 8 日から実施中

外かん（千葉県区間）は東京都と千葉県の都県境から千葉県市川市高谷に至る延長 12.1km の区間で、首都圏の渋滞・環境・事故問題の改善に加え、通過する松戸市・市川市の南北方向の交通軸となります。外かん（千葉県区間）の整備により、『市内の道路の交通渋滞緩和』、『渋滞を避けるために生活道路へ進入する車輛の排除』や『環境改善』などの効果が期待されています。

一般部（国道 298 号）は昨年 2 月 20 日に江戸川を渡る葛飾大橋（千葉方面行き）が、また、3 月 27 日には埼玉県区間が 4 車線で開通し、三郷市～松戸市間（約 8.4km）が 4 車線で結ばれました。更に、11 月 27 日には三郷ジャンクションから三郷南インターチェンジ間の専用部（高速道路）が開通しました。

2，供用の目標

全 体	平成 20 年代半ばの開通を目標。
一般部	取得済みの事業用地を利用し、段階的に整備を進める。